

2022 年 10 月 28 日

会員企業 代表者各位

同 知財・IT・経営企画部門担当各位

一般社団法人日本自動車部品工業会
知的財産権部会 部会長 守田耕一
(公印省略)

知財業務における AI ツールの活用と今後の展望

開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

知財業務への人工知能 (AI: Artificial Intelligence) の適用も身近になり AI を利用した特許調査ツールも複数登場していますが、これらの AI 調査ツールを使いこなす上で押さえておくべき基本事項や限界・課題も多くあります。

知的財産権部会では、特許調査システムのユーザーの立場から、特許調査での AI 活用の現状を俯瞰し留意点を洗い出すと共に、第 4 世代 AI を目指すツールの出現などを含めた今後の予測について解説するセミナーを開催いたします。

講師として、花王株式会社 研究開発部門 研究戦略・企画部 (アジア特許情報研究会) 安藤俊幸氏にご講演いただきます。下記開催概要を参照の上、是非ご参加ください。

敬具

記

開催概要

日時：2022 年 12 月 9 日 (金) 11:00-12:00 (講義 45 分、質疑応答 15 分)

形式：zoom ウェビナー

内容：1. はじめに

2. 特許調査と検索の基礎

3. AI の概要と特許調査への応用

4. 商用 AI 特許調査ツールの動向・活用事例

5. オープンソースを用いた機械学習の特許調査への応用

6. 現状のまとめと将来展望

7. 質疑応答

定員：400 名

費用：無料

講師：花王株式会社 研究開発部門 研究戦略・企画部 (アジア特許情報研究会) 安藤俊幸氏

申し込み：[こちらよりお申し込みください。](#) ※申込締切 12 月 2 日 (金) まで

講師略歴および講演骨子：[こちらよりご参照ください。](#)

備考：Zoom URL 等は講演会開催 2 日前を目途にご案内申し上げます。

問合せ：(一社)日本自動車部品工業会 国際部 土居、日高 chizai@japia.or.jp 03-3445-4213

以上